

## 休業手当金請求書

給付種別	230		
組合員証記号番号	111 — 123	フリガナ 組合員氏名	キョウジ 知 共済 太郎
組合員生年月日	平成 〇〇 年 1 月 2 日	資格取得年月日	平成 〇〇 年 4 月 1 日
請求期間	令和 〇 年 6 月 17 日 から 令和 〇 年 6 月 21 日 まで		5 日
短期標準報酬月額	第 17 級 280,000 円	休業手当金請求金額	28,895 円
勤務できなかった期間	令和 〇 年 6 月 17 日 から 令和 〇 年 6 月 21 日 まで		5 日
勤務できなかった理由	<p>勤務できなかった理由に該当するものに <input type="checkbox"/> 印を付してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 被扶養者の病気・負傷      2. 配偶者の出産      3. 組合員の不慮の災害      4. 組合員の婚姻</p> <p>5. 配偶者の死亡      6. 二親等内血族、一親等の姻族、その他被扶養者の婚姻・葬祭      7. その他</p> <p>地方公務員等共済組合法第70条第1号～第5号のいずれかに該当したことがわかるよう詳しく記入すること。</p> <p>勤務できなかった理由について具体的に記入してください。</p> <p><b>私の被扶養者である妻 花子 が令和〇年5月26日より脳梗塞を発病し、現在も療養中であり、その看病及び通院補助のため欠勤した。</b></p>		
根拠規定	<p>地方公務員等共済組合法第70条第 1 号に該当することを証明する。</p> <p>令和 〇 年 7 月 2 日</p> <p>職 名 〇〇市</p> <p>証 明 者 氏 名 〇 〇</p> <p>第1号 被扶養者の病気又は負傷 第2号 組合員の配偶者の出産 第3号 組合員又は被扶養者の不慮の災害 第4号 組合員の婚姻、配偶者の死亡等 第5号 被扶養者以外の者の病気又は負傷</p>		
<p>上記のとおり請求します。 <input type="checkbox"/> 公金受取口座を利用する。</p> <p>青森県市町村職員共済組合理事長 様</p> <p>令和 〇 年 7 月 1 日</p> <p>住 所 〇〇市××1-2-3</p> <p>請 求 者 氏 名 共 済 太 郎</p>			
<p>上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。</p> <p>令和 〇 年 7 月 2 日</p> <p>職 名 〇〇市長</p> <p>所 属 所 長 氏 名 〇 〇 〇 〇</p>			

(注) 1 裏面に所属所長又は給与事務担当者の証明を受けたうえ、組合に提出してください。

なお、報酬の支払いがある場合は、報酬支給額証明書を添付してください。

2 ※欄は、記入しないでください。

(裏面)

令和 ○ 年 6 月 1 日から令和 ○ 年 6 月 30 日まで  
出勤しなかった期間に対して、次の金額の報酬を支払ったことを証明する。

今回欠勤日数  
(勤務できなかった日に □ 印を付してください。)

令和 ○ 年 6 月分

令和 ○ 年 6 月 1 日	}	間	(支給割合)	(支給実績)	169,747 円
令和 ○ 年 6 月 16 日			10 割		
令和 ○ 年 6 月 17 日	}	間	0 割		3,225 円
令和 ○ 年 6 月 21 日					
令和 ○ 年 6 月 22 日	}	間	10 割		90,225 円
令和 ○ 年 6 月 30 日					

土曜日	1	8	15	22	29
日	2	9	16	23	30
月	3	10	17	24	31
火	4	11	18	25	
水	5	12	19	26	
木	6	13	20	27	
金	7	14	21	28	

休業手当金の請求月に対して支払った報酬額を記載して証明  
願います。  
なお、支払いがない場合は、0割・0円で証明してください。  
報酬の支払いがある場合は、「報酬支給額証明書」も提出  
してください。

上記のとおり証明します。

令和 ○ 年 7 月 2 日

職 名 主 幹  
所属所長又は  
給与事務担当者 氏 名 ○ ○ ○ ○

※共済組合使用欄

※報酬との調整

$$(1) \frac{\text{平均標準報酬月額}}{\text{平均標準報酬日額(10円未満四捨五入)}} \times \frac{1}{22} \times 50/100 = \frac{\text{給付日額}}{(1円未満四捨五入)} \text{ 円} \dots (A)$$

$$(2) (A) \text{ 円} \times \text{支給対象日数 日} = \text{支給額 円} \dots (B)$$

$$(3) (B) \text{ 円} - \text{控除額 円} = \text{支給決定額 円}$$

支給開始日	前回支給分	今回支給分
令和 年 月 日 分から	令和 年 月 日 分まで	令和 年 月 日 分まで